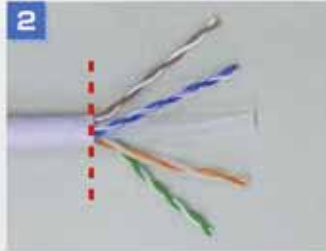


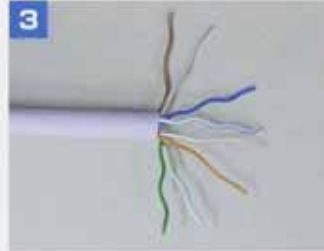
【組立手順】



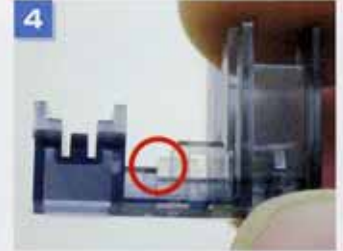
ケーブルの外被を20mm以上カットします。ケーブルを固定したまま、工具をクルッと回します。



ケーブルを分け十字介在を外被の端面で切断します。



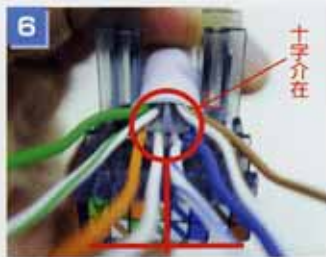
より戻しは必ず外被切除部までとし、568A・568Bのカラーパターンに合わせ、配置します。(ケーブル押えにカラーラベルが付いています。)



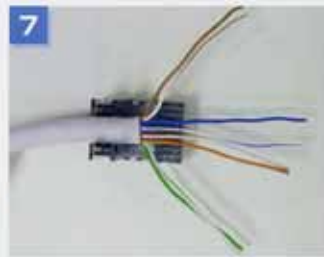
ケーブル押えAに付いている段差部分にケーブルを突き当てる様にします。



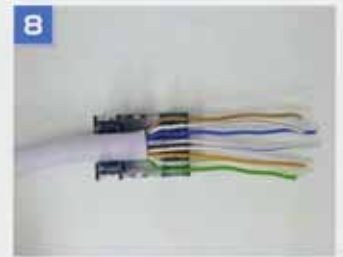
ケーブル押えAに付いている段差部分にケーブルを突き当てます。



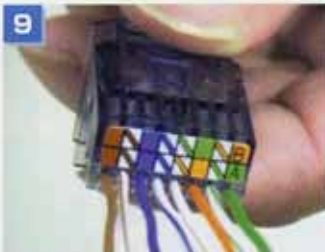
【綺麗に配線するポイント】
ケーブル内にある十字介在の向きをケーブル押えAに対して縦方向が垂直になる様にすると、配線がスムーズかつ綺麗に行えます。



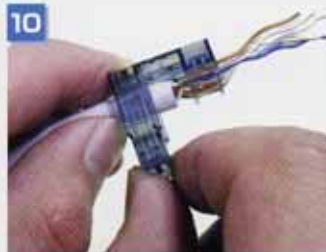
中央の4本のケーブルをカラーラベルの色に従ってケーブル溝に挿入します。



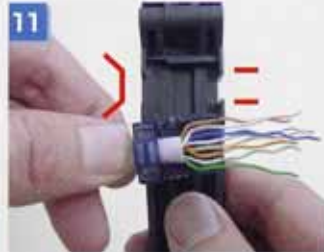
両側の4本のケーブルをカラーラベルの色に従ってケーブル溝に挿入します。



カラーラベル通りにケーブルが挿入されているか確認します。



ケーブル押えBをケーブル押えAに挿入します。(ケーブル押えBに表裏はありません。)



挿入方向に注意してCAT6-MJU成端用工具にセットし、工具でケーブル押えBを押し込み、ケーブルを固定させます。



芯線をケーブル押えの面に沿って、ニッパでカットします。



本体とケーブルを合せます。



挿入方向に注意して、CAT6-MJU成端用工具にセットします。(挿入方向は手順⑪と同じ向きです。)



CAT6-MJU成端用工具で本体とケーブルを圧接させます。



圧接状態を確認して完成です。